

経営比較分析表（令和5年度決算）

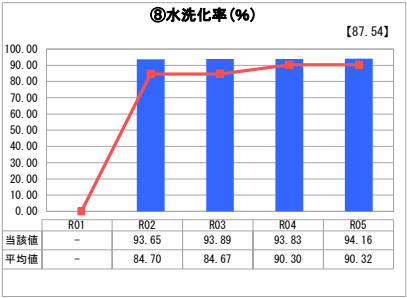
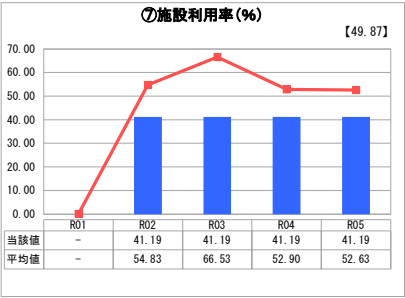
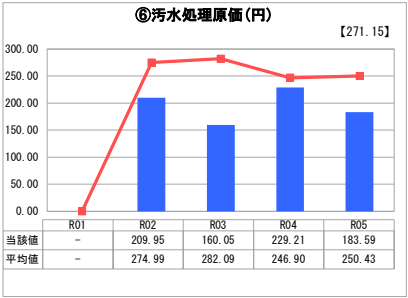
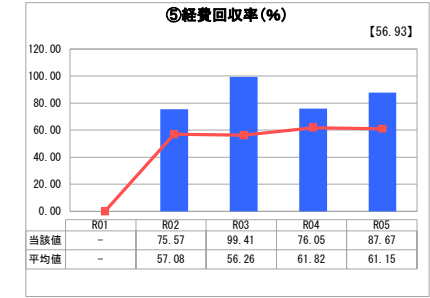
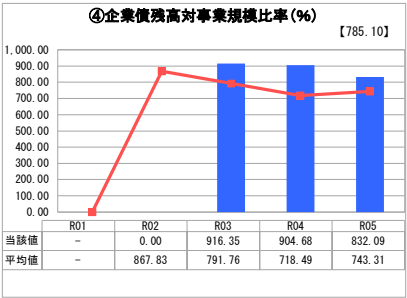
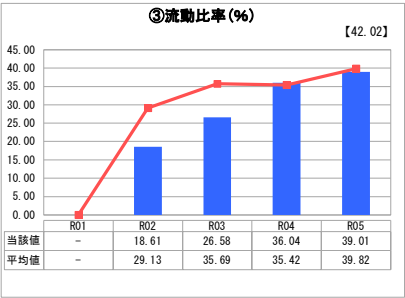
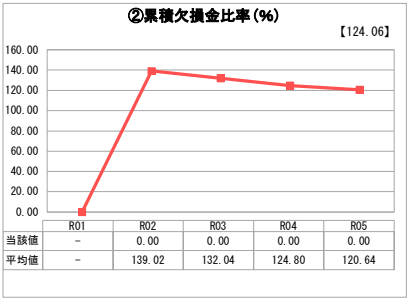
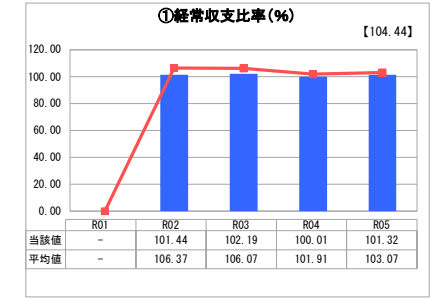
富山県 小矢部市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	83.36	8.14	84.58	3,300

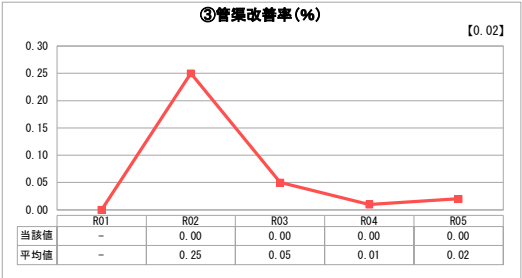
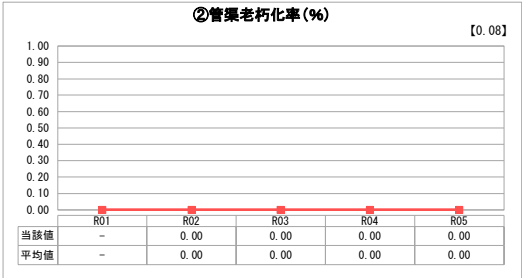
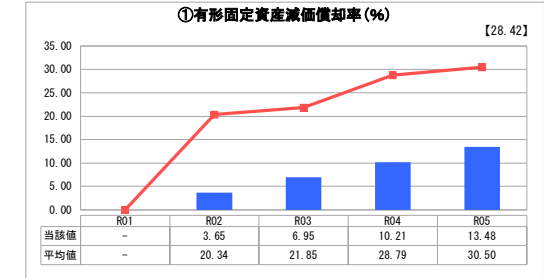
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
28,356	127.03	223.22
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
2,295	1.03	2,228.16

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

⑦施設利用率
類似団体平均値を下回っており、余剰な処理能力を抱えていることが読み取れる。
なお、今後も汚水処理人口の減少により指標が改善する見込みはない。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率
法適用後の経過年数が少ないため、類似団体平均値を下回っている。

②管渠老朽化率及び③管渠改善率
法定耐用年数(50年)を経過した管渠はなく、改築・更新時期を迎える段階にはない。(H5.3.31供用開始)

全体総括

今後、汚水処理人口の減少が見込まれるため、維持管理費が割高となっていく。そのため早期に施設を廃止し、下水道への接続を行う必要がある。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。